八戸市 小学校や認証飲食店関係者

無料PCR検査 月内開始

八戸市の熊谷雄一市長は4日の年頭会見で、市独自の新型コロナウイルス感染防止対策として、子どもが利用する施設の従事者や、新たに飲食店の従業員を対象に、無料でPCR検査が受けられる事業を今月から始めると明らかにした。期間は2月末まで。感染が広がりやすい施設で集中的に検査し、隠性者の早期発見や集団感染の未然防止を図る。

市によると、現時点での対象認証は計446カ所。内訳は、ワクチンの接種対象ではない5～11歳が通う小学校や特別支援学校46カ所、教育保育施設175カ所、障害児通所支援・入所施設49カ所、県の「あおもり飲食店感染防止対策認証制度」で認証を取得した飲食店476店舗で、延べ人数は約6千人に上る。

検査は任意で毎月1回行い、実施済みの飲食店には、ポスターを配布する。11日から各施設に案内文を発送し、17日から申し込みを受け付ける。事業費は約1億円の見込みで、国の交付金

PCR検査を集中的に実施する事業の概要を説明する熊谷雄一市長＝4日、八戸市庁

●あおもり飲食店感染防止対策**認証制度**に**登録**すると、消費者の不安解消となるだけでなく、デーリー東北で報道（1月5日付）されたように、今後も様々な**優遇措置が講じられる事**も予想されます。**裏面の案内文**をご覧頂き、是非、説明会にご参加下さい。

― 本件に関するお問い合わせ先 ―

▶ “Buy はちのへ”するための認証店増加対策説明会

▷▷ 八戸商工会議所地域振興課 （TEL 43-5111）まで